

こんなとき  
どうする？



# 感染防護用品がなくても 身を守るために



感染防護用品がなくなりそうになる前に、まず所轄庁等を確認しましょう。  
それでも確保できない場合には、以下の情報を参考にして下さい。

## マスクがない！



### お役立ち メモ



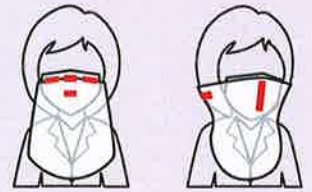
● **サージカルマスクの再利用について**  
使用後、軽く洗剤で洗い、清潔な場所で1週間干して再利用できます。3回程度洗うと毛羽立ってきます。繊維が痛んできたら廃棄しましょう。

● **不織布でマスクを作ってもらおう**  
ホームセンターなどで不織布を購入し、洋裁屋さん・仕立て屋さんにマスク作成を依頼している施設もあります。

● **飛沫を浴びる可能性のある医療行為・介護行為について**  
感染者の顔とスタッフの間に、ビニルシートやビニル風呂敷などを利用してスクリーン状に隔壁を作成するか、食卓カバーのようなドームを作成し、直接飛沫を浴びないようにしましょう。

① サージカルマスクは吸痰などの実施に備えて備蓄しておきましょう。それ以外の理由で感染エリアに入る際には、布マスクを代用しましょう。布マスクは、あごまで覆えるものが望ましく、鼻や口が出るものは避けましょう。

② 布マスク着用での喀痰吸引が不安な場合、ラップやビニルシートで、鼻と口の前に垂れる「垂れ幕」を作成します。



作成例1

作成例2

※わかりやすさのため、テープを赤くしています。

- 垂れ幕ははずしやすいことが大切です(作成例1)。固定しづらい布地の場合は、後ろをテープ固定、ビニルがずれないようにマスク表面を両面テープ固定します。(作成例2)
- ずれたり、安定性が悪いのは危険です。汚染されたビニルが目当たるのはさらに危険なので、目の方へ絶対にずれないように事前に試して下さい。また、使用中にビニルに触れてはいけません。退室時には破棄しましょう。
- この方法は、布マスクへ到達する飛沫量を軽減するメリットがありますが、汚染されたビニル表面から顔を汚染するリスクもあるので、必ず十分に事前練習を行って下さい。

③ 布マスクも、感染エリアを退出後、新しいものと交換して下さい。

洗剤で良く洗い、清潔な場所で1週間程度干して下さい。

※煮沸して縮まないなら、煮沸してすぐに乾かして使用することも可能です。

- 布マスクのビニルカバーをはずす際は、手袋をはずして手指消毒、ガウンを脱いで手指消毒、ビニルの左右両端をそっと持ってはずして手指消毒(特に念入りに!)。布マスクの耳ひもをもって布マスクをはずす。最後に徹底的に手指衛生を行います。